

ぽぽちゃんの修理法（目が開かない）

2017.05.22/2022.07.06 改訂

トミー・マック

1. 外 観

おもちゃ名は「ぽぽちゃん」、ピープル(株)製です。

目をつむって寝ている状態です。



2. 特 徴

幼い女の子に人気の「ぽぽちゃん」です。寝かせると目を閉じ、起こすと目をぱっちりと開きます。着せ替えのお洋服や、お道具もあります。

3. 故 障

幼児の習性として、動く目玉に興味を持ち、指で触り、押し込んで目玉が動かなくなることがあります。今回は案の定、目を押し込まれ、目玉を上下する軸が折れてしまった故障でした。

4. 修 理

女の子の大事なお人形である「ぽぽちゃん」の修理に当たり、皮膚を切り裂き、首を外して、眼玉を取外すような手荒な修理を目の前で見せると、泣き出すこともありますので、修理の様子を見せないようにしましょう。

(1) 背中中の皮膚の切り裂き

首を取外す準備として、背中中の首の近く皮膚(布)の合わせ目の糸を、リッパーで切り裂きます。



(2) 結束バンドを切断



見難いですが、結束バンドを切ります。

ぽぽちゃんの修理法（目が開かない）

首を引き抜くと外れます。首を外した状態は、幼い子に見せられませんね。



(4) 頭の中のパンヤ(人工綿)の取り出し



頭の中のパンヤを引っ張り出します。

(5) 目の取り出し

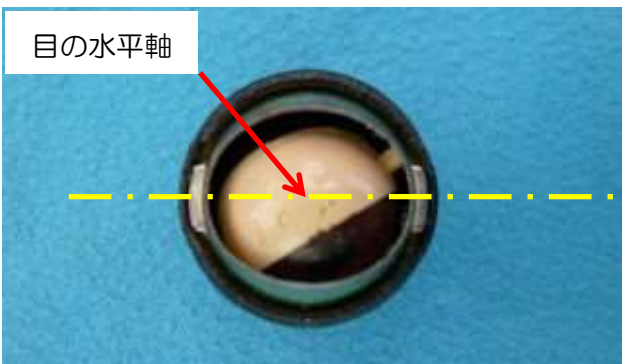
故障の目を摘まんで取り出します。

顔の皮膚が固く伸びない場合は、ドライヤーで温めてから摘まむと、比較的取り出しやすいです。

また、別の方法として頭の中の目の裏側を、カッターで切り裂き、眼を取り出すこともできます。その裂き目が大きいと、眼の修理後に裂き目を縫う必要がある場合があります。



目の水平軸



取り出した目は、水平軸からズれていました。

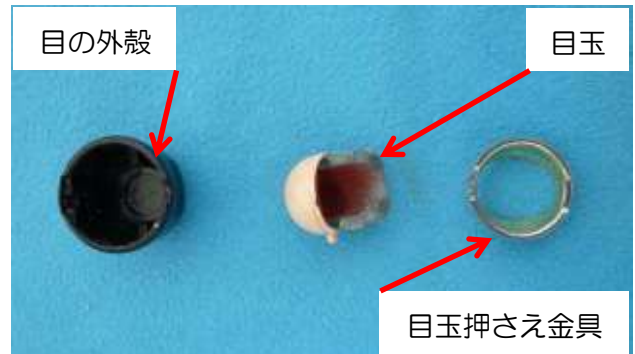
ぽぼちゃんの修理法（目が開かない）

（6）目玉押さえ金具の取り外し

目玉押さえ金具を、目の水平軸の左右から、小さいマイナスドライバーで外します。



そうすると3つの部品に分かれます。



（7）目玉の支点の作成

目玉の片側の支点の突起がなくなっています。

支点の突起の代わりに、虫ピン（φ0.6mm）を使います。



無くなった支点突起跡に、φ0.5mmの孔を開けます。残った支点突起も劣化して強度が弱くなっている可能性があるため、念のためこちら側も孔を開け、虫ピンを刺します。



ぽぽちゃんの修理法（目が開かない）



目玉からの飛び出しが、元の寸法で左右均等になるように切断します。

(8) 目の組立て



目の外殻の支点受けに、目玉の支点を合わせ、目玉押さえ金具を押し込んで固定します。

目を組立てた後、目を垂直・水平に傾け、目の動作の確認と、挿入する時の上下方向を決めます。

(9) 元に戻す

(a) 目の挿入



目の周りの皮膚を上下を引っ張り、押し込むようにして目を入れます。

元通りに入った状態です。



ぽぽちゃんの修理法（目が開かない）

-(b) 首の中にパンヤ(人工綿)を入れる
-(c) 首を胴体に入れる
-(d) 首根っこを結束バンドで留める
-(e) 背中の中の首の近く皮膚の合わせ目を縫合
背中の中の首の近く皮膚(布)の合わせ目を、糸で縫合します。
-(f) 洋服を着せる

完 成

先輩ドクターに修理の方法を教えていただき、まとめました。
御礼申し上げます。

終わり